

**藤原 義章** 指揮、音楽監督

東京都交響楽団創立団員。新日本フィル首席ヴィオラ奏者、富士川町ますほ文化会館音楽監督、東京エレクトロン 垂崎文化ホール館長歴任。

**太田 健介** 独奏ピアノ

6歳よりピアノを始める。8歳より相澤聖子氏に師事し、現在に至る。ピティナ・グランミューズ部門A1カテゴリーにて第一位、ロッキーマウンテン・アマチュアピアノコンペティションにてグランプリ等、数多くの国内外のコンクールで受賞。また、これまでに、スプリングス管弦楽団、シカゴユース交響楽団、モーツァルトアンサンブルオーケストラと共演。東京大学卒業後、同大学院にて博士号取得し、現在は企業の研究員として半導体の研究に従事。

**蛭川 いづみ** コンサートミストレス

桐朋学園大学卒業。同研究科修了。エコール・ルノマル音楽院(パリ)で高等演奏家資格を満場一致の首席で取得し、審査委員賞を受賞。新日本フィル団員を経て東京ユニバーサルフィル管弦楽団コンサートミストレスを務める。現在、ソロ及び室内楽を中心に国内外において活躍。

**井口 久美** ヴァイオリン

桐朋学園大学音楽学部卒業、新日本フィルハーモニー交響楽団を経てニューフィル千葉アシスタントコンマス・東京シティフィルのゲストコンマス等を務める。現在シアターオーケストラトウキョウ所属。

**佐藤 茜** ヴァイオリン

ドイツにて6歳よりヴァイオリンを始める。帰国後、斉藤久美、中山朋子に師事。桐朋学園大学を経て、英国王立音楽院に奨学金を得て留学し、ニコラス・ミラー、ダイアナ・カミングスに師事。音楽院内で多数受賞。現在、「カルテット・カノーロ」「アンサンブル・ロカ」、独奏、オーケストラなどで活躍中。

**福波 典子** ヴァイオリン

武蔵野音楽大学卒業。同大学院修了。現在フリーランサーとしてジャンルを問わず各方面にて活躍。井上武雄、F.リヒネフスキー、L.グラーラー、G.フェイギンに師事。武蔵野音楽学園講師。

**光行 澄子** ヴィオラ

武蔵野音楽大学卒業。東京芸術大学大学院修了。浅妻文樹に師事。渡米、ミルトン・トーマスに師事。帰国後、東京ソリスト入団。現在はフリーで室内楽、オーケストラで活躍。「アンサンブル・クライス」「ジャパン・シンフォニア」のメンバー。

**谷口 節夫** チェロ

東京芸術大学卒業。清水勝雄、堀江 泰、レーヌ・フラショ、青木十良に師事。NHK・FM「午後のリサイタル」に、チェロ・アンサンブル、フルート・トリオで出演。現在、フリーランサーとして室内楽、オーケストラ、弦楽四重奏団「カメラータ・フロイデ」等で活躍中。恵泉女学園非常勤講師。

**井上 陽** コントラバス

国立音楽大学卒業。コントラバスを西澤誠治、永島義男、池松 宏の各氏に師事。国立音楽大学オーケストラ演奏員を務め、オーケストラ、室内楽、吹奏楽、古楽器、レコーディングなど多方面で活躍中。

**駒井 朗** コントラバス

国立音楽大学卒業。コントラバスを池松宏、村松裕子、溝入敬三の各氏に師事。ゲイリー・カーのサマーキャンプ(カナダ)に参加。ダンカン・マクティアのマスターコース(スイス)を受講。現在国立音楽大学嘱託演奏員、洗足学園ニューフィルハーモニック団員、相模原音楽家連盟会員。

**砂川 拓彌** コントラバス

兵庫県立西宮高校音楽科を経て、国立音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科修了。第10回日本演奏家コンクール第3位、第10回日本アンサンブルコンクール最高位受賞。これまでに、西田直文、吉田秀、南出信一、林俊武の各氏に師事。

**龍島 亮** ファゴット

2012年、武蔵野音楽大学器楽科卒業。これまでにファゴットを井上俊次、塚原理恵、吉田将の各氏に師事。大学卒業後、洗足学園音楽大学演奏補助要員を経て現在桐朋オーケストラ・アカデミーに在籍。

**川口 聖加** ソプラノ、合唱指導

新潟大学大学院修了。オランダ王立音楽院(声楽科)卒業。仏独歌曲、バロック声楽曲、宗教曲、オペラ、現代曲など幅広いレパートリーを持ち、国内外で演奏活動を行う。CD「リラの花咲くころ」をリリース。

**大沢 聡** オカリナ

国立音楽大学音楽学部器楽学科サキソフーン専攻在学中にオカリナと出会う。サキソフーンを服部吉之氏、下地啓二氏。オカリナを平本孝雄氏に師事。3オクターブの音域を実現したトリプレットオカリナをプロ奏者として初めて使用。2008年度国際芸術連盟音楽賞受賞。

**奥田 徹** 尺八

名古屋にて12歳より尺八を始める。森川桃山(都山流)、菅原久仁義(琴古流)両氏に師事。NHK邦楽オーディション合格。全道三曲コンクール「新曲の部」第1位。第1回尺八新人王決定戦 新人王。第6回長谷桜校全国邦楽コンクール奨励賞(尺八・笛部門で1位)。山梨県を中心に全国で演奏活動中。

**奥山 初枝** ピアノ

桐朋学園大学短期大学部・研究科修了。山田泉作曲《煩厭的叙情三つ》の演奏で山梨県主催山梨音楽祭最高位・水上財団賞受賞。共演ピアニストとして国内外の演奏会、CD制作等に参加。日本キリスト教団阿佐ヶ谷教会オルガニスト。桐朋学園女子部講師。

**オーケストラ** ★は招待演奏者

<b>指揮</b> 藤原 義章	三宅 洋子 宮崎 克之 山田 和夫	竹内 貴博 谷口 敦史 谷口 節夫★ 内藤 和子 吉沢 いづみ	<b>ファゴット</b> 加川 洋 龍島 亮★ 三好 純子 森田 博史	<b>トロンボーン</b> 駒澤 敏 田村 哲哉 塚原 光芳 本江 裕司 松並木 正臣	<b>合唱指導</b> 川口 聖加	鷹野 幸 千野 博美 辻 紀美香 鶴田 成子 中村 英子 中村 園子 根塚 美紀 芳賀 佑子 三上 幸恵 森川 君恵 森田 聡子 矢崎 よしみ 渡邊 むつみ	中山 あけみ 林 広子 宮永 三知子 山田 美樹	<b>オカリナ</b> 大沢 聡★
<b>コンサートミストレス</b> 蛭川 いづみ					<b>合唱練習ピアノ</b> 奥山 初枝★ 和田 佳津留			
<b>独奏ピアノ</b> 太田 健介★	<b>ヴィオラ</b> 大橋 光男 小木曾 典孝 工藤 綾子 藤原 弦義		<b>クラリネット</b> 澤田 克也 武田 勝正 永田 桂子 山際 高志	<b>ティンパニ</b> 内田 則彦		<b>ソプラノ</b> 秋山 聡子 雨宮 成子 上田 美穂子 植松 文香 小木曾 幸恵 尾上 みほか 金杉 雅恵 河口 綾子 川島 恵美子 神成 たか子 熊沢 真弓 風間 由美 梶原 千恵 窪田 祐子 河野 照美	<b>テノール</b> 相澤 俊行 上田 理 遠藤 正文 齊木 圭二 沼澤 公夫 根塚 建治 山下 喜芳	<b>ピアノ</b> 奥山 初枝★
<b>ヴァイオリン</b> 飯野 晶子 井口 久美★ 小野 和隆 川邊 宗一郎 小谷 薫 小林 瑠美 駒澤 紘 駒澤 玲子 佐藤 茜★ 鈴木 美代子 中島 晶光 中津川 友子 福波 典子★ 三宅 敦子	古道 直樹 光行 澄子★ 南 彩子 森山 元嗣	<b>コントラバス</b> 井上 陽★ 駒井 朗★ 砂川 拓彌★	<b>トランペット</b> 飯野 竜彦 直人 森山 秀一	<b>打楽器</b> 青柳 桃 内田 美沙子 西川 桃穂		<b>アルト</b> 阿部 照美 雨宮 恵子 岩波 昌子 小尾 和子 風間 美由美 梶原 千恵 窪田 祐子 河野 照美	<b>バス</b> 志村 一夫 千野 一男 古屋 二三男 三浦 剛 宮永 義夫 山田 哲也	
<b>フルート</b> 小俣 賢三 木村 克己 長谷川 ひろみ 松野 徹	<b>チェロ</b> 青山 公彦 石田 香 奥津 佳之 金光 健 神成 久敏 川幡 芳子 久間 寧一 佐藤 貴博	<b>オーボエ</b> 木村 真琴 神津 景子 竹内 淳 村松 緑	<b>ホルン</b> 漆山 真莉 須磨 美千代 船山 敏 見波 弘志 山田 博司 湯山 真理絵					

**合唱****笛吹たちのリサイタル**

**運営委員長** 窪田 礼子  
**運営副委員長** 鈴木 美代子  
**運営委員** 大沢 静子/大橋 光男/川口 聖加/窪田 さやか/小林 晃子  
 小林 瑠美/鈴木 直子/土屋 英俊/内藤 和子/中川 奈美  
 中津川 友子/深田 恵美子/前田 晋吾/松上 一平/望月 昇  
 山下 繁/山田 和夫

**第8回 笛吹音楽祭**

2015年11月21日(土)～23日(月・祝)  
 笛吹市スコレーセンター

チャイコフスキー：交響曲第5番  
 ボロティン：ダッタン人の踊り(日本語合唱付)

## 笛吹市制施行10周年記念

第7回  
**笛吹音楽祭**

Truefuki Music Festival 2014

Amf



演奏する人と聴く人がともに楽しむ集い

2014.11.22 - 11.24  
 笛吹市スコレーセンター

**主催**：笛吹音楽祭運営委員会

**後援**：山梨県/山梨県教育委員会/笛吹市/笛吹市教育委員会/(公財)ふえふき文化・スポーツ振興財団

**助成**：芸術文化振興基金

**協賛**：(株)秋山/雨宮自動車興業(株)/アルプスワイン(株)/(株)飯塚工業/(医)石和温泉病院/石和温泉旅館協同組合/(株)石和青果市場  
 伊豆食品(株)/いろは会/(株)岩野/うつわ・茶 鈴木/(株)エスワイ精機/(株)大沢商店/(株)小野石材店/(株)甲斐不動産  
 春日居サイバーナイフ/リハビリ病院/(株)川合商店/甲府信用金庫石和支店/甲府信用金庫笛吹支店/(株)小山電気/(株)さわた屋業局  
 山栄物流(株)/(株)三和リース/(株)シップス/(株)シャトー勝沼/(株)神宮司測量/(株)鈴木デンソーサービス/鈴健興業(株)  
 (有)すまいの高野/タナカ設備(有)/(株)田丸/東八商事(有)/時計・メガネ・宝石のカモシタ/長坂整形外科医院/(有)中村住電設備  
 (株)ハーティ加納岩薬局/華やぎの章慶山/早川運輸(有)/日之出観光自動車(株)/笛吹中央病院/笛吹農業協同組合/笛吹ライオンズクラブ  
 笛吹ロータリークラブ/笛吹ワイン(株)/(株)降矢技研/(株)古屋工業/本坊酒造(株)山梨マルスワイナリー/(株)御坂農園グレープハウス  
 (株)見晴し園/向山会計事務所/メガネ・時計のすすき/モンデ酒造(株)/山梨信用金庫石和支店/山梨信用金庫石和南支店  
 (株)山梨中央銀行石和支店/山梨中央交通(株)/山梨フードサービス/山梨水処理技研(株)/依田石材店/(有)レインボーバス/(有)ワカバ若葉屋  
 雨宮宏和/神宮司昭子

笛吹音楽祭では聴覚障がい者の方々をコンサートとリサイタルにご招待いたします



笛吹音楽祭 運営委員長  
窪田 礼子

### 「第7回 笛吹音楽祭」へようこそ

本日は、「第7回笛吹音楽祭」にご来場いただき、誠にありがとうございます。関係者のみなさまに多大なご支援、ご協力を賜りここに音楽祭を開催することが出来ましたこと、心より感謝申し上げます。演奏する人と聴く人が笛吹の地に集まり、純粋に音楽を楽しむ事をテーマに開催される「笛吹音楽祭」。どうぞ心ゆくまでお楽しみ下さい。終わりに、この音楽祭にご声援を送って下さいましたみなさまに、深くお礼申し上げます。



音楽監督  
藤原 義章

### 美しい演奏リズム

音楽や美術の芸術を愛する皆様。ここ温泉と果物と音楽の郷、笛吹市にようこそお越しくださいました。今とてもよい季節ですね。この音楽祭は笛吹市とスコレーセンターの並々ならぬ理解と協力によって創立。あの初回のあたたかい祝福の大拍手は耳から離れません。それ以後も「地域やジャンル領域にとらわれない交流の場」を維持してきました。さらに、それぞれのパーソナリティーを發揮した現地と東京の運営スタッフによる連携も大きな力になっています。今年も、音楽祭の主軸になるオーケストラコンサートの演奏メンバーが、プロ・アマ、技術、年齢、所属をこえて全国から集まりました。練習とコンサートをする会場が、とても狭く感じる参加者数です。オープニングコンサートは、日本と世界のさまざまな笛を聴くシリーズ。「笛吹」の名を受けて、この地にふさわしいスタートです。それでは、最後まで一緒にスコレー(遊び・学ぶ)しましょう。

## 笛吹きたちのリサイタル 11/22(土) 13:00 ▶ホール

### プログラム

ドビュッシー：パンの笛(◆)

古典本曲：滝落(◆)

ピアソラ：タンゴの歴史より『カフェ』(◆●)

クライスラー：愛の喜び(■●)

モンティ：チャルダッシュ(■●)

スメタナ：交響詩「わが祖国」よりモルダウ(■●) 他

## ロビー・コンサート 11/22(土) 17:00 11/23(日) 12:00-17:00 ▶ロビー

参加者の自由な発表の場

## ロビー・コンサート 11/24(月・祝) 12:30 ▶ロビー

邦楽演奏：花絵会笛吹子どもお琴教室

## アート・エキシビション 音楽祭期間中常時展示 ▶ロビー

卵殻モザイク：桑原浜子・安藤彩子  
絵画：笛吹市文化協会絵画部

## オーケストラ・コンサート 11/24(月・祝) 14:00 ▶ホール

### プログラム

ベルリオーズ：ローマの謝肉祭(■)

モーツァルト：アヴェ ヴェルム コルプス(◆●)

モーツァルト：レクイエムより『涙の日』(■◆)

ベートーヴェン：オラトリオ「オリーブ山上のキリスト」より『ハレルヤ』(■◆) 独奏ピアノ：太田 健介(●)

モーツァルト：ピアノ協奏曲 第24番(■●)

—— 休憩 ——

ベートーヴェン：交響曲第6番『田園』(■)

### 曲紹介

序曲「ローマの謝肉祭」作品9

ベルリオーズ(1803-1869)  
ベルリオーズは フランスの大作作曲家、彼は非常に個性的かつ世の人たちの度肝を抜くような野心的な音楽を發表し続けたもともとロマン派的な音楽家です。彼は大オーケストラの華麗な魅力を發揮させる10曲の序曲(Ouverture)を作曲しています。この「ローマの謝肉祭」は歌劇「ベンヴェヌート チェリーニ」の第2幕序曲として作曲されましたが非常に優れた出来だったので演奏会用管弦楽曲として単独でしばしば演奏されます。曲は主部の断片となる激しい序奏で開始、すぐに静まり主人公ベンヴェヌート チェリーニと愛人テレーザのゆったりした「愛の二重唱」に続きます。最後はイタリアの郷土舞踊「サルタレロ」のリズムにのって熱狂的に終わります。

モテット「アヴェ ヴェルム コルプス  
“ave verum corpus”『まことのお体よ』」K.618

モーツァルト(1756-1791)  
“アヴェ ヴェルム コルプス”はカトリックの聖体祭ミサに使われる讃美歌。このモーツァルトの没年に書かれた音楽は非常に簡潔。たった46小節3分半の“アヴェ ヴェルム コルプス”は濃密かつ透明、単純かつ微妙、深さと高さ・・・こういう音楽の前には、つくづく言葉は無効だと思われれます。まさに珠玉の名品というべきでしょう。多くの人が自分の葬儀の時に流して欲しい、あるいはこれを聞きながら臨終をむかえたいと思っている音楽です。

レクイエム からラクリモーサ「涙の日」K.626

モーツァルト(1756-1791)  
モーツァルトが死の直前まで書き進めながら遂に完成することができなかったレクイエム(死者のためのミサ曲)の第3曲の終結部。彼はこのラクリモーサの8小節目まで作曲して筆が絶えたと伝えられています。レクイエムは匿名の依頼主から注文を受けた楽曲ですが、モーツァルトは自分自身のためのレクイエムと感じながら死の床となる病床でも作曲を続けました。死の直前にすでに出来上がっていたところを吟味する際、モーツァルトはラクリモーサのところで涙を流し始め、もはや続けられなくなったといいます。死者を悼み、その魂の平安を希う感動的な音楽です。

オラトリオ「オリーブ山上のキリスト」  
作品85から「ハレルヤ」

ベートーヴェン(1770-1827)  
三人の独唱、合唱、オーケストラで演奏される劇的内容をもった宗教曲です。オリーブ山上でのキリストのエホヴァへの祈りとその受難(彼が捕縛される場面)を描いた大作。この曲は作曲された当時は人気があったそうですが、現在ベートーヴェンの曲としては演奏

### 出演者

指揮：藤原 義章

管弦楽：笛吹音楽祭オーケストラ(■)

合唱：笛吹音楽祭コーラス(◆)

独奏ピアノ：太田 健介(●)

される機会が非常に少ない音楽といえます。テキストはドイツ語、全体の演奏時間は約60分ですが、この中から最後の天使たちの合唱「主をほめたたえよ(ハレルヤ)」を演奏いたします。“Welten singen Dank und Ehre “:「世界の人々が感謝と栄光を歌う」とマエストロで始まります、次に”Preiset ihn,・・・heiligen Jubel-ton:「主をほめたたえよ、歓呼を持って」で始まるフーガとなり壮大に終わります。

ピアノ協奏曲 第24番 ハ短調 K.491

モーツァルト(1756-1791)  
モーツァルトはピアノ協奏曲を27曲作曲しています。世にピアノ協奏曲はたくさん作曲されていますが、質、量ともにモーツァルトをしのご作曲家はおりません。彼はピアノ協奏曲界の王様です。この第24番ハ短調は1786年(モーツァルト30歳)ウィーンでの作品で、表現の深さと壮大なスケールにベートーヴェンが感嘆し協奏曲作曲の模範にしたと伝えられています。この作品は、彼のもう一つの短調のピアノ協奏曲第20番ニ短調K.466とともにモーツァルトのデモニッシュな深淵、哀愁と形式美の絶妙なハーモニーをあらわしています。第1楽章は大胆にもユニゾンで提示される無気味で暗く壮大なテーマで開始する長大な楽章です。続く第2楽章は東の間のやすらぎを感じさせる夢のような一場面。第3楽章は協奏曲には異例の変奏曲、ため息のするような哀感とピアノソロ・管楽器のデリケートな絡み合いが印象的な楽章です。

交響曲第6番 へ長調 作品68「田園」

ベートーヴェン(1770-1827)  
ベートーヴェンは生涯に9曲の交響曲を作曲しており、その作風の変化は彼自身の一生を表わしているようです。9曲のうち1,3,5,7,9の奇数番交響曲は荒々しいディオニュソス的性格、2,4,6,8の偶数番交響曲は端正なアポロ的性格の作品であるとの定評は、各曲のおもむきをイメージすると、なるほど納得という感じですが、実はこの第6交響曲「田園」は初演当時第5交響曲と呼ばれていたのです。この交響曲にはベートーヴェン自身が“パストラレ”「田園」の名前を付けています。そして各楽章にも彼自身の手で次のような標題がつけられています。第1楽章「田舎に着いた時の愉快的気分のめざめ」、第2楽章「小川のほとり」、第3楽章「田舎の人々の楽しい集い」、第4楽章「雷と嵐」、第5楽章「牧歌、嵐の後の喜びと感謝」。しかし、ベートーヴェンは註をつけ、「この交響曲は絵画的な描写ではない、田園での喜びが人の心にもたらす感情を表現したものである」と、はっきり記しています。「運命」と名付けられた第5交響曲、激しく劇的な振幅のハ短調交響曲と、対照的に明るく明朗な「田園交響曲」はベートーヴェンが同時並行で作曲を進めた双子の音楽なのです。どうも天才の行うことは常人の考えとはちがうものようです。「田園」は全5楽章で演奏時間45分もかかる大曲ですが、次から次へと曲想が変化し飽きることはない名曲です。

(Va.大橋光男)